

播磨のたたら製鉄研究の新展開

～宍粟のたたら製鉄を中心に～

兵庫県立歴史博物館では、ひょうご歴史研究室を中心にして、「播磨のたたら製鉄」の特質解明を進めてきました。とくに、たたら製鉄の遺構や関連史料がたくさん残されている宍粟市を主なフィールドにして共同研究しています。

今年度のひょうご歴史文化フォーラムは、宍粟のたたら製鉄を中心にして、地元宍粟市で開催します。

フォーラムの冒頭には、(社)日本鉄鋼協会企画、(社)岩波映画製作所が制作した短編映画、『和鋼風土記』(1970年・28分間)を上映します。貴重な映像資料を通じて、たたら製鉄のあり方を具体的にご理解していただきます。

天児屋鉄山跡(宍粟市千種町・県指定史跡)

平成30年11月4日 日

13時～16時30分

会場 山崎文化会館

(兵庫県宍粟市山崎町鹿沢88-1)

主催/兵庫県立歴史博物館、同ひょうご歴史研究室、
宍粟市、宍粟市教育委員会

問い合わせ先

兵庫県立歴史博物館
〒670-0012 姫路市本町68番地
TEL 079-288-9011

**参加
無料**

当日受付
(開場は正午)

ビデオ上映 「和鋼風土記」

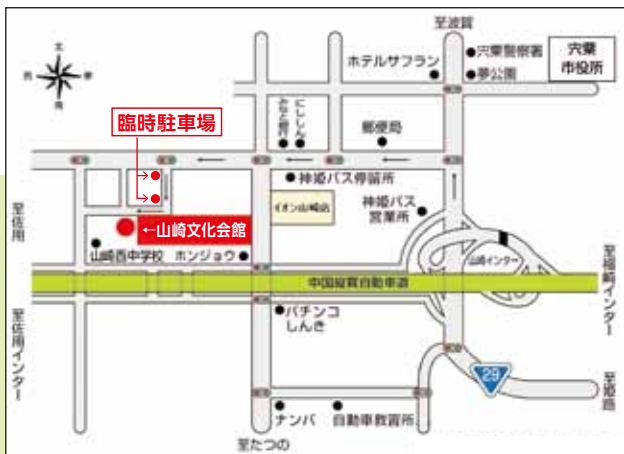
講演① 笠井 今日子 (共同研究員/西宮市立郷土資料館)
「古文書からみた
近世宍粟のたたら製鉄」

講演② 田路 正幸 (共同研究員/宍粟市教育委員会)
「新たに発見された宍粟の製鉄遺構」

パネルディスカッション

パネリスト 笠井 今日子
田路 正幸
土佐 雅彦 (共同研究員/兵庫県立篠山東雲高校)

司会 岩城 卓二 (客員研究員/京都大学)
村上 泰樹 (共同研究員/兵庫県まちづくり技術センター)



- 車 ■中国自動車道・山崎インターより約5分。
■山陽自動車道・姫路西ICで下り、国道29号線を北(鳥取方面)へ約30分。
- バス ■JR姫路駅の北側より神姫バス・林田経由山崎行きに乗りし、山崎で下車(所要時間約1時間)、徒歩約5分。
- 中国道高速バス
■大阪方面からお越しの場合
大阪駅JR高速バスターミナルより中国ハイウェイバスに乗りし、山崎インターで下車(所要時間約2時間)、徒歩約15分。
■神戸三宮方面からお越しの場合
神姫バス神戸三宮バスターミナルより山崎行きに乗りし、山崎で下車(所要時間約1時間40分)、徒歩約5分。